

平成30年度通常総会

日 時 平成30年5月21日（月）午後2時30分
会 場 城山ホテル鹿児島 （ロイヤルガーデン：2F）

公益社団法人 鹿児島県工業倶楽部

総会次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 成立宣言
- 5 議長選出
- 6 議事
 - (1) 議事録署名人選出
 - (2) 議案
 - 議案第1号 平成29年度事業報告及び決算の承認について
(監査報告)
 - 議案第2号 理事・監事改選について
 - (3) 報告事項
平成30年度事業計画及び収支予算について
- 7 その他
- 8 閉会

(休憩)

◇ 講演会

演題 「人間大好き！楽しい会社！」

講師 タマリ 氏 (KTS タレント)

◇ プрезентーション

小林 領太 氏 : 鹿児島大学工業俱楽部賞受賞記念
(理工学研究科 物理・宇宙専攻)

(株) 仙夢 : 置きシリカの商品群

富士ゼロックス鹿児島(株) : GPSとスマートフォンを連携した地域活性化ツール！

貫見 菜月 氏 : 地産地消から地産外消のシステムづくり、世界を目指して！

◇ 交流パーティー

(ロイヤルガーデン: 2F)

議案第1号 平成29度事業報告及び収支決算の承認について

[事業報告]

鹿児島県工業俱楽部は、社団法人から公益社団法人に移行したことに伴い、これまでの会員を対象とした活動から、非会員企業も含め、広く県内工業の発展を図るための活動が求められている。

平成29年度も、これまでの異業種交流に加え、知的財産権について中小企業等が企業経営の中で抱える悩みや課題を一元的に受け付け、知財専門家や県内中小企業支援機関と協働して解決に導く、国の「知財総合支援窓口運営業務」に取り組んだ。

これらの取り組みにより、会員企業の事業活動の拡充を支援し、会員相互の一層の交流促進を図るとともに、公益社団法人として、会員外の企業・団体等も含めて、鹿児島大学や国、県、県工業技術センター、(公財)かごしま産業支援センター等との連携を一段と強化して、当俱楽部の活動が県内工業の発展や地域の振興に寄与するよう積極的に各種施策を展開したところである。

また、昨年度に引き続き、鹿児島大学稻盛会館で「第七回食と健康に関するシンポジウム」を開催するとともに、逆ラボツアーや工農連携（オランダに学ぶ）研究会による現地視察等を開催し、また、鹿児島大学や鹿児島工業高等専門学校が主催する産学官連携コーディネーター会議等へ参加するとともに、新たに「大隅半島地区プラザ」の代表を選出するなど、活動の活性化を図ったところである。

その他、ベンチャープラザ鹿児島二水会の開催や工業俱楽部の各プラザ、部会の活動促進のための支援や、会報の発行等により会員企業への情報提供などに努めた。

[主要事業]

1 理事会

- (1) 平成28年度決算に係る監事の監査(4/20)
- (2) 第1回正副会長会及び理事会を開催 (4/26)
 - ① 平成28年度事業報告及び決算案承認（総会へ提出）
 - ② 入会の承認について

(3) 正副会長会及び第2回理事会を開催(10/3)

年度後半の事業活動等について協議

- ① 入会の承認について
- ② 平成30年新年大会について
- ③ 食と健康に関するシンポジウムについて
- ④ 知財総合支援窓口について
- ⑤ 職務執行状況報告
- ⑥ 懇談会（県議会産業経済委員会、県と懇談）

(4) 正副会長会及び第3回理事会を開催(3/26)

- ① 入会の承認について
- ② 平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ③ 役員改選について
- ④ 平成30年度総会等について

2 総会(5/24) 城山観光ホテル

- ① 平成28年度事業報告及び決算の承認
- ② 平成29年度事業計画及び収支予算の報告
- ③ 講演会

演題 「鹿児島の大地の恵み～島津義弘公の城下町から錦江湾のレア
メタルまで～」

講師 鹿児島大学名誉教授 鹿児島大学総合研究博物館協力研究者
大木 公彦 氏

- ④ プレゼンテーション
- ⑤ 交流パーティー 【参加者】 108名

3 第七回食と健康に関するシンポジウムについて

【日時】 11月13日（月） 14：00～17：40

【会場】 鹿児島大学稲盛会館キミ&ケサメモリアルホール
(シンポジウム概要)

鹿児島産食材と医薬品研究の最前線

【テーマ1】 薬は健康寿命を実現するか

講演I 「生薬・漢方薬の可能性について～抗老化作用の研究事例～」と題し、クラシェ製薬株式会社 漢方研究所長 高橋隆二氏が講演。

講演II 「タンパク質から作る革新的バイオ医薬品～がん・認知症を狙い撃つ～」と題し、鹿児島大学理工学研究科 教授 伊東祐二氏が講演。

【テーマ2】 食べて健康になる鹿児島の食材

講演III 「さつま芋から機能性糖（1,5-AF）を食品開発に応用」と題し、株式会社サナス 商品開発部 次長 吉永一浩氏が講演。

講演IV 「より『美味しく』『高機能に』地域の魚を届ける取り組み」と題し、株式会社山口水産 取締役副社長 山口大悟氏が講演。

講演V 「血管アクシデントを防ぐ！鹿児島産農産物の凄い力」と題し、鹿児島大学農学部 講師 加治屋勝子氏が講演。

パネルディスカッション、交流会を実施。 【参加者】 210名

4 平成30年工業俱楽部新年大会

日時 平成30年1月30日（火） 15:00～19:30
 場所 城山観光ホテル ロイヤルガーデン
 講演 「南州翁遺訓と庄内藩」と題し、旧庄内藩酒井家18代当主 酒井忠久氏が講演。

対談

旧庄内藩酒井家18代当主 酒井忠久氏、鹿児島県工業俱楽部会長 岩元正孝氏がNPO全国街道交流会議理事 田中孝治氏の進行のもと、「明治維新から未来維新へ」と題し対談を行った。

【参加者】 124名

5 知財総合支援窓口の目標値と実績

29年度鹿児島県知財総合支援窓口の支援件数 単位：件 %

支援項目 計画と実績	相談支援件数 合計 A	専門家活用 支援件数 (A の内数)	新規相談件 数 (A の内数)	普及啓発の訪 問企業数	臨時窓口開設 (県工業技術センター等)	
					本土	離島
年間計画 件	1, 550	242	385	390	36回	12回
実績 件	1, 663	367	389	391	39回	13回
達成率 %	107.29	151.65	101.04	100.26	108.33	108.33

6 ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

(1) 第70回 5月10日（水）鹿児島東急R E I ホテル 104名

第1部 ビジネスプラン発表

(1)有限会社エール（指宿市）

指宿産オクラを活用した新たな素材「オクラ種子エキス」「オクラパウダー」及び同素材を活用した新製品の販路拡大

(2) 加治木産業株式会社（姶良市）

機械設計、電気設計の技術を活かした自社製品の販路拡大

(3) 協和食品工業株式会社（鹿児島市）

独自の製法により油っぽくなくサクサクに仕上げた「あげ玉」を用いたスナック菓子「シェイク de チャチャチャ」の販路拡大

第2部 交流会

(2) 第71回 11月8日（水）鹿児島東急R E I ホテル 73名

第1部 ビジネスプラン発表

(1) 株式会社薩摩太良院〔旧：株式会社大麦屋〕（伊佐市）

「さつまいもを麦芽で糖化させた水あめ『太良院あめ』を使った『銀河坑道プリン』など地域の素材を活かした菓子」の販路拡大

(2) 株式会社D I T（霧島市）

「巨大地震に耐え抜く安価でエネルギー吸収性能の高い木造住宅用制震デバイス『D I T 制震筋かい金物』」の販路拡大

(3) マトヤ技研工業株式会社（曾於市）

「衛生的で生産性の向上に貢献する食肉処理装置（鶏ボンジリ自動脱骨機、食用畜肉の除毛装置等）」の販路拡大

第2部 交流会

(3) 第72回 2月14日（水）鹿児島東急R E I ホテル 90名

第1部 第11回かごしま産業技術賞表彰式

第2部 ビジネスプラン発表(受賞内容を発表)

(1) 株式会社日本計器鹿児島製作所

「農業におけるベテラン作業者と同等の機能を持ったロボット技術の開発」

(2) 株式会社スディックスバイオテック

「ウイルスの超高感度検査技術及び検査キット」

(3) マトヤ技研工業株式会社

「鶏ボンジリの自動脱骨・カット装置」

第3部 交流会

7 プラザ等の活動

異業種交流を旨とする当俱楽部の中心的活動であり、グループごとに自発的に例会を開催し、講演、情報交換、視察、研究などを実施。

・ プラザ、部会、地区プラザ等それぞれの計画に従って随時開催

（実績：別紙）

8 会報の発行（所管：総務・広報委員会）

① No. 60号（2017年6月）

（夏季号：通常総会、講演会、若手経営者・後継者紹介、新会員情報等）

② No. 61号（2018年2月）

（新年大会号：新年大会講演、会員活動状況、若手経営者・後継者紹介、新会員情報等）

9 その他

（1）委員会活動

（実績：別紙）

10 その他関連事業

（1）インターンシップ

① 高校への講師派遣（2月16日（金））

　薩摩中央高校：（株）トヨタ車体研究所

（2）かごしまデザインフェア（2月23日（金）～25日（日））県民交流センターで開催

（3）鹿児島大学卒業式で鹿児島県工業俱楽部賞授与（3月23日（金））

　小林 領太 氏（理工学研究科 物理・宇宙専攻）

　小薗 蘭 氏（農学研究科 生物資源化学専攻）

（4）公益法人等立入検査（2月20日（火））

　法律に基づき県が3年に1度実施

　運営組織、事業活動の状況、帳簿、書類等を検査

　検査結果は、「概ね適正に処理されている。」

◇ 活動実施状況

平成29年		
4月 7日		プラザいもづるを開催し、鶴丸城と吉野大地について鹿児島大学名誉教授・鹿児島国際大学非常講師 大木公彦氏の講演と情報交換を実施。
10日		8.4プラザを開催し、「紙とインターネットをつなぐクロスメディアの世界」と題し、富士ゼロックス鹿児島（株）花田隆彦氏が講演。
20日		八日会を開催。ベトナムへ視察旅行（～23日まで）
25日		川薩地区プラザを開催し、「新商品開発や品質向上に役立つ補助金等について」と題し、よろず支援拠点 加藤剛氏が講演。
26日		正副会長会を開催し、平成28年度決算及び平成29年度予算について協議。
"		理事会を開催し、平成28年度決算及び平成29年度予算について協議。
5月 9日		若手経営者の会を開催し、「真空の話」と題し、アルバック九州（株） 山口賢二氏が講演。
10日		第70回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」を開催。 第一部は、ビジネスプラン発表 1. 有限会社エール（指宿市） 指宿産“オクラ”を活用した新たな素材『オクラ種子エキス』『オクラパウダー』及び同素材を活用した新商品（化粧品、食品等）の販路拡大について。 2. 加治木産業株式会社（姶良市） 機械設計、電気設計の技術を活かした自社製品（卓上IH搅拌機、バウムクーヘンオーブン、6軸ロボットアーム等）の販路拡大について。 3. 協和食品工業株式会社（鹿児島市） 独自の製法により油っぽくなくサクサクに仕上げた“あげ玉”を用いたスナック菓子『シェイク de チャチャチャ』の販路拡大について。 第二部は、交流会（情報交換・名刺交換等）
11日		姶良・霧島地区プラザを開催し、「全ての肉・魚類を有効活用するヨネマスメソッド」と題し、（有）鹿児島ますや 米増昭尚氏が講演。
12日		プロジェクトチーム「ウニ」を開催し、ウニ殻の活用について協議。
"		プラザいもづる、プラザさくらじま、さつまプラザ合同例会を開催し、情報交換を実施。
15日		8.4プラザを開催し、「高性能！工場排水処理フィルターLXシート」と題し、カクイ株式会社 岩元正孝氏が講演。
24日		平成29年度通常総会を城山観光ホテル「ロイヤルガーデン」で開催し、平成28年度の事業報告及び、収支決算並びに平成29年度事業計画及び収支予算（案）等について審議を行い承認・可決。また、「鹿児島の大地の恵み～島津義弘公の城下町から錦江湾のレアメタルまで～」と題し、鹿児島大学名誉教授・鹿児島国際大学非常講師 大木公彦氏が講演。会員等によるプレゼンテーションとして、島元紗希氏による「鹿児島大学工業俱楽部受賞記念（農学）」、林建設（株）による「日本初 夜間売電型メガソーラー」、（株）DITによる「巨大地震に耐え抜く住宅づくりを目指して」、（株）下堂園による「これがお茶！？お茶で新製品」等を発表。

	6月 5日	COC+推進フォーラムを開催。
	8日	八日会を開催し、情報交換を実施。
	9日	特産品と明治維新150周年事業として「“西郷どん”に学ぶモノづくりセミナー」を城山観光ホテル「アメジストホール鳳凰」で開催。基調講演として、「西郷どんが愛した特産品」と題し、鹿児島県立図書館長 原口泉氏が講演。また、商標研修会「西郷どんに学ぶ～商標権のい・ろ・は話し～」と題して、鹿児島大学産官学連携推進センター・知的財産部門長 教授 高橋省吾氏が講演。そして、商標等の知的財産権に関する個別相談会を開催。
	12日	84プラザを開催。「労働人口減少に対するシリコンバレーの動向」と題し、鹿児島大学理工学研究科 機械工学専攻2年 弘川獎悟氏と、「シリコンバレーの経済システム」と題し、鹿児島大学理工学研究科 機械工学専攻2年 松原光星氏が講演。
	26日	川薩地区プラザを開催。「カクイの産学官交流」と題し、工業俱楽部会長 岩元正孝氏が講演。
	27日	工農連携（オランダに学ぶ）研究会を開催し、「農業へのAIの活用～現状とこれからの可能性～」と題し、講師として富士通（株）が、「搾乳ロボット開発の可能性」と題し、鹿児島大学 共同獣医学部 教授 窪田力氏が講演。
	31日	プロジェクトチーム「郡山」を開催し、「八重の棚田、甲突の池、花尾神社、川田合同園供養塔群」について河野誠郎氏を案内役として迎え情報交換を実施。
	7月 10日	84プラザを開催し、「在庫流動化サービスで廃棄コスト削減」と題し、佐川急便営業開発部係長 安河内直氏が講演。
	12日	八日会を開催し、情報交換を実施。
	14日	プラザいもづるを開催し、情報交換を実施。
	28日	若手経営者の会を開催し、「アメリカの美容事情と大隅のきのこの話」と題し、(有)南九州きのこセンター 貫見葉月氏が講演。
	8月 2日	食産業部会を県産業会館7階会議室で開催。第一部は県食品加工研究機関成果発表会へ参加し、県大隅加工技術研究センター所長講演を実施。第二部は新規加入会員による「食に関する」プレゼンテーションを実施。企業紹介と食に関するICT活用」と題し、株式会社フォーエバー 代表取締役 久永忠能氏が講演。また、「食とマンガの深イイ関係」と題し、マンガプロジェクト鹿児島 理事長 四元重美氏が講演。そして、「世界へ羽ばたく九州の食」と題し、(株) クライインベスト 代表取締役 脇野真梨江氏が講演。第三部は懇親会と情報交換を実施。
	7日	84プラザを開催し、「技術で支える経営戦略」と題し、林建設（株） 代表取締役 林隆秀氏が講演。
	8日	八日会を開催し、情報交換を実施。

	<p>〃 プロジェクトチーム「郡山」を開催。情報交換を実施。</p> <p>10日 南薩地区プラザを開催し、情報交換を実施。</p> <p>18日 川薩地区プラザを開催し、(株) MJテクノロジー 高柳健一氏を講師に迎え、講演を開催。</p>
9月 6日	姶良・霧島地区プラザを開催し、「工業俱楽部の最近の新しい動き」と題し、工業俱楽部事務局長 米山高兆氏が講演。
8日	八日会を開催し、情報交換を実施。
11日	84プラザを開催し、「外国人の活用法」と題し、(株) クライインベスト 代表取締役 脇野真梨江氏が講演。
15日	プラザいもづるを開催し、「クライインベストのお仕事」と題し、(株) クライインベスト 代表取締役 脇野真梨江氏が講演。
25日	大隅半島地区プラザを開催し、「工業俱楽部の最近の新しい動き」と題し、工業俱楽部事務局長 米山高兆氏が講演。
10月 3日	正副会長会を開催し、平成29年度後半の事業活動等について協議。
〃	理事会を開催し、平成29年度後半の事業活動等について協議。
〃	鹿児島県議会、県商工労働水産部との懇談会を開催。
10日	八日会を開催し、情報交換を実施。
13日	プラザいもづるを開催し、情報交換を実施。
17日	川薩地区プラザを開催し、情報交換を実施。
11月 7日	逆ラボツアーを開催し、「中越パルプ工業(株)～紙だからこそできること～」と題し、中越パルプ工業(株)を見学。
8日	<p>第71回ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」を開催。第一部はビジネスプラン発表を行う。</p> <p>1. 株式会社薩摩太良院〔旧:株式会社大麦屋〕(伊佐市) 「さつまいもを麦芽で糖化させた水あめ『太良院あめ』を使った『銀河坑道プリン』など地域の素材を活かした菓子」の販路拡大について。</p> <p>2. 株式会社DIT(霧島市) 「巨大地震に耐え抜く安価でエネルギー吸収性能の高い木造住宅用制震デバイス『DIT制震筋かく金物』」の販路拡大について。</p> <p>3. マトヤ技研工業株式会社(曾於市) 「衛生的で生産性の向上に貢献する食肉処理装置(鶏ポンジリ自動脱骨機、食用畜肉の除毛装置等)」の販路拡大について。</p> <p>第二部は、交流会を実施。</p>

	9日	八日会を開催し、情報交換を実施。
	10日	プラザいもづるを開催し、情報交換を実施。
	13日	食と健康に関するシンポジウム—鹿児島産食材と医薬品研究の最前線—鹿児島大学稻盛会館を会場として開催。 【テーマ1】薬は健康寿命を実現するか 講演I 「生薬・漢方薬の可能性について～抗老化作用の研究事例～」と題し、クラシエ製薬株式会社 漢方研究所長 高橋隆二氏が講演。講演II 「タンパク質から作る革新的バイオ医薬品～がん・認知症を狙い撃つ～」と題し、鹿児島大学理工学研究科 教授 伊東祐二氏が講演。 【テーマ2】食べて健康になる鹿児島の食材 講演III 「さつま芋から機能性糖（1, 5-AF）を食品開発に応用」と題し、株式会社サナス商品開発部 次長 吉永一浩氏が講演。講演IV 「より『美味しい』『高機能』に』地域の魚を届ける取り組み」と題し、株式会社山口水産 取締役副社長 山口大悟氏が講演。講演V 「血管アクシデントを防ぐ！鹿児島産農産物の凄い力」と題し、鹿児島大学農学部講師 加治屋勝子氏が講演。 パネルディスカッション、交流会を実施。
	24日	84プラザを開催し、「本坊酒造のウイスキーについて」と題し、本坊酒造（株）知覧蒸留所所長 濑崎俊広氏が講演。
	27日	プロジェクトチーム「ウニ」を開催し、情報交換を実施。
	29日	出水地区プラザを開催し、「地域農業活性化、鳥獣被害対策と活用」と題し、出水市副市長 大橋勇太氏が講演。
	12月 8日	八日会を開催し、情報交換を実施。
	11日	84プラザを開催し、「ニュービジネスへのチャレンジ」と題し、独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部統括プロジェクトマネージャー 大澤眞介氏が講演。
	〃	川薩地区プラザを開催し、情報交換を実施。
平成30年		
1月 9日		正副会長による新年あいさつ回りを実施。
15日		食産業部会と84プラザを合同で開催し、「鹿児島の未利用資源の価値創造と機能性食品の開発」と題し、元県会議員・武薬局グループ代表 武昭一が講演。
30日		新年大会を開催し、「西郷南州翁遺訓と庄内藩」と題し、旧庄内藩酒井家18代当主 酒井忠久氏が講演。 旧庄内藩酒井家18代当主 酒井忠久氏、鹿児島県工業俱楽部会長 岩元正孝氏がNPO全国街道交流会議理事 田中孝治氏の進行のもと、「明治維新から未来維新へ」と題し対談を行った。

2月 8日	八日会を開催し、情報交換を実施。
10日	南薩地区プラザを開催し、近況報告・情報交換を実施。
14日	<p>第72回ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」を開催。</p> <p>第一部は第11回かごしま産業技術賞表彰式を行う。第二部はビジネスプラン発表を行う。株式会社日本計器鹿児島製作所「農業におけるベテラン作業者と同等の機能を持つたロボット技術の開発」また、株式会社スティックスバイオテック「ウイルスの超高感度検査技術及び検査キット」、そして、マトヤ技研工業株式会社「鶏ボンジリの自動脱骨・カット装置」など、受賞内容を発表。</p> <p>第三部は交流会（情報交換・名刺交換等）を実施。</p>
16日	プラザいもづるを開催し、情報交換を実施。
19日	川薩地区プラザを開催し、「タンパク質から作る革新的バイオ医薬品」と題し、鹿児島大学教授 伊東祐二氏が講演。
"	84プラザを開催し、「現代版薩摩スチュードントの到来」と題し、NPO法人GROAD代表 鈴木涼良氏他が講演。「国際交流の未来」と題し、国際文化交流会TEN 烏野ユリ子氏が講演。「アジア貿易のトピックス」と題し、弓場貿易社長 弓場秋信氏が講演。
"	「そんじょそこらのLEDじゃない」と題し、クルーシャル・クーリング・パフォーマンス（株） 小谷俊明氏が講演。
23日	かごしまデザインフェア2018を開催。（25日まで）
23日	姶良・霧島地区プラザを開催し、「食材等の最新真空乾燥技術」と題して、アルバック九州（株）常務取締役 山口堅二氏が講演。
3月 6日	八日会を開催し、台湾を視察。（9日まで）
8日	涉外委員会で逆ラボツアーと工農連携（オランダに学ぶ）研究会合同例会を開催し、野菜工場（株式会社エルム、日本ガス株式会社）を視察。
16日	貿易部会・食産業部会を合同例会で開催し、「鹿児島県貿易協会29年度の活動（シンガポール、上海、台湾、アメリカそしてトップセールス ハノイ、フランス）」と題し、鹿児島県かごしまPR課 主幹兼貿易振興係長 豊川善規氏が講演。また、「私の夢」と題し、大協（株）代表取締役 横山 勝一氏が講演。
"	プラザいもづるを開催し、情報交換を実施。
19日	84プラザを開催し、「食材等の最新真空乾燥技術」と題し、アルバック（株）常務取締役 山口堅二氏が講演。
23日	鹿児島大学工業俱楽部賞を、鹿児島大学卒業式で授与。
26日	正副会長会を開催し、平成30年度予算案等について協議 理事会を開催し、平成30年度予算案等について協議

◇各種会合等一覧表

月	総会・理事会 正副会長会	委員会等	プラザ・部会・研究会・講演会等	計
4	正副会長会 理事会		プラザいもづる、八日会、川薩地区プラザ、84プラザ	6
5	通常総会		プラザいもづる、さつまプラザ、プラザさくらじま、84プラザ、姶良・霧島地区プラザ、プロジェクトチーム「ウニ」、ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」、若手経営者の会、プロジェクトチーム「郡山」	10
6		総務・広報委員会 事業委員会、特命委員会	八日会、プラザいもづる、さつまプラザ、プラザさくらじま、84プラザ、川薩地区プラザ、COC+推進フォーラム、工農連携研究会、「西郷どん」に学ぶモノづくりセミナー	10
7		特命委員会	プラザいもづる、八日会、84プラザ、若手経営者の会	5
8			八日会、84プラザ、川薩地区プラザ、南薩地区プラザ、食産業部会、プロジェクトチーム「郡山」	6
9		特命委員会	プラザいもづる、八日会、84プラザ、姶良・霧島地区プラザ、大隅半島地区プラザ	6
10	正副会長会 理事会		八日会、プラザいもづる、川薩地区プラザ、県議会・県商工労働水産部との懇談会	6
11		涉外委員会	八日会、プラザいもづる、84プラザ、出水地区プラザ、ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」、プロジェクトチーム「ウニ」、食と健康に関するシンポジウム、逆ラボツアー	9
12			八日会、84プラザ、川薩地区プラザ	3
30 年 1			食産業部会、84プラザ、新年大会	3
2		総務・広報委員会	八日会、南薩地区プラザ、ベンチャープラザ鹿児島「ニ水会」、プラザいもづる、川薩地区プラザ、84プラザ、姶良・霧島地区プラザ	7
3	正副会長 理事会	涉外委員会	八日会、工農連携、貿易部会、食産業部会、プラザいもづる、84プラザ、逆ラボツアー	9
各種会合回数 80回				

◇各委員会活動実績

委員会名	月 日	内 容	場 所
総務・広報委員会	6月	(1) 会報No. 60号を作成・発送	鹿児島県産業会館
	2月	(1) 会報No. 61号を作成・発送	鹿児島県産業会館
事業委員会	6月5日	(1) C O C + 推進フォーラム 2017 開催	鹿児島大学稻盛会館
	6月9日	(1) 「西郷どん」に学ぶモノづくりセミナー開催 ・基調講演 「西郷どんが愛した特産品」 講師 鹿児島県立図書館 館長 原口泉氏 ・商標研修会 「西郷どんに学ぶ～商標権のい・ろ・は話し～」 講師 鹿児島大学 産学官連携推進センター 知的財産部門長 教授 高橋省吾氏 ・個別相談会 商標等の知的財産権に関する個別相談会	城山観光ホテル 2階 アメジストホール鳳凰
涉外委員会	11月7日	(1) 逆ラボツアー 「中越パルプ工業（株）～紙だからこそできること～」	中越パルプ工業 川内ホテル
	3月8日	(1) 逆ラボツアー 野菜工場視察（株式会社エルム、日本ガス株式会社）	日置市伊集院町、鹿児島市谷山港、貴宝丸
特命委員会	6月30日	(1) 食と健康に関するシンポジウム 第1回 打合せ、検討	鹿児島大学
	7月24日	(1) 食と健康に関するシンポジウム 第2回 打合せ 「医食同源」医薬品開発の最前線と鹿児島産食材の新たな可能性について	鹿児島大学
	9月6日	(1) 食と健康に関するシンポジウム 第3回 打合せ 講演等や今後のスケジュール、作業等につき最終決定	鹿児島大学
	11月13日	食と健康に関するシンポジウム－鹿児島産食材と医薬品研究の最前線－ 開催。	鹿児島大学稻盛会館

◇ 各部会活動実績

部会名	月 日	内 容	場 所
食産業部会	8月2日	(1) 県食品加工研究機関成果発表会への参加 県大隅加工技術研究センター所長講演等 (2) 食産業部会例会 新規加入会員による「食に関する」プレゼンテーション ・「企業紹介と食に関する I C T 活用」 株式会社フォーエバー 代表取締役 久永忠範氏 ・「食とマンガの深イイ関係」 マンガプロジェクト鹿児島 理事長 四元重美氏 ・「世界へ羽ばたく九州の食」 (株) クライインベスト 脇野真梨江氏 (3) 懇親会、情報交換会 [ポルトカーサ]	かごしま県民交流センター 県産業会館 7階会議室 ポルトカーサ
	1月15日	(1) 講演「鹿児島の未利用資源の価値創造と機能性食品の開発」 講師 元県議員、武薙局グループ代表 武昭一氏 (2) 今語りたいこと (3分間スピーチ)	ソフトプラザかごしま 名山掘わざん
	3月16日	(1) 講演「鹿児島県貿易協会29年度の活動」 講師 鹿児島県かごしまPR課 主幹兼貿易振興係長 豊川善規氏 (2) 講演「私の夢」 講師 大脇(株) 代表取締役 横山勝一氏	ソフトプラザかごしま 味の八坂
貿易部会	3月16日	(1) 講演「鹿児島県貿易協会29年度の活動」 講師 鹿児島県かごしまPR課 主幹兼貿易振興係長 豊川善規氏 (2) 講演「私の夢」 講師 大協(株) 代表取締役 横山勝一氏	ソフトプラザかごしま 味の八坂

◇ プラザ活動実績

プラザ名	月 日	内 容	場 所
八日会	4月20日	ベトナム視察旅行 (~23日まで)	ベトナム
	6月8日	(1) 近況報告、情報交換	美華園本店
	7月12日	(1) 近況報告、情報交換	美華園本店
	8月8日	(1) 近況報告、情報交換	県庁19F展望レストラン
	9月8日	(1) 近況報告、情報交換	県庁19F展望レストラン
	10月10日	(1) 近況報告、情報交換	JA フードプラザ「Jino」
	11月9日	(1) 近況報告、情報交換	「寿庵」鹿児島中央駅西口店
	12月8日	(1) 近況報告、情報交換	「寿庵」鹿児島中央駅西口店

	2月8日	(1) 近況報告、情報交換	県庁19F 展望レスト ラン
	3月6日	台湾視察旅行（9日まで）	台湾
84 プラザ	4月10日	(1) 講演「紙とインターネットをつなぐクロスメディアの世界」 講師 富士ゼロックス鹿児島（株） 花田隆彦氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	5月15日	(1) 講演「高性能！工場排水処理フィルターLXシート」 講師 カクイ株式会社 代表取締役 岩元正孝氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	6月12日	(1) 講演「労働人口減少に対するシリコンバレーの動向」 講師 鹿児島大学理工学研究科 機械工専攻 2年 弘川獎悟氏 (2) 講演「シリコンバレーの経済システム」 講師 鹿児島大学理工学研究科 機械工学専攻 2年 松原光星氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	7月10日	(1) 講演「在庫流動化サービスで廃棄コスト削減」 講師 佐川急便営業開発部 係長 安河内直氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	8月7日	(1) 講演「技術で支える経営戦略」 講師 林建設（株）代表取締役 林隆秀氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	9月11日	(1) 講演「外国人の活用法」 講師 （株）クラインベスト 代表取締役 脇野真梨江氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	11月24日	(1) 講演「本坊酒造のウイスキーについて」 講師 本坊酒造（株）知覧蒸留所長 瀬崎俊広氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	12月11日	(1) 講演「ニュービジネスへのチャレンジ」 講師 独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部統括プロジェクトマネージャー 大澤眞介氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂
	1月15日	(1) 講演「鹿児島の未利用資源の価値創造と機能性食品の開発」 講師 元県会議員、武薙局グループ代表 武昭一氏 (2) 今語りたいこと（3分間スピーチ）	ソフトプラ ザかごしま 名山掘わさ ん
	2月19日	(1) 講演「現代版薩摩スチュードントの到来」 講師 NPO法人GROAD代表 鈴木涼良氏他 (2) 講演「国際交流の未来」 講師 国際交流文化会TEN 烏野ユリ子氏 (3) 講演「アジア貿易のトピックス」 講師 弓場貿易社長 弓場秋信氏	ソフトプラ ザかごしま 味の八坂

		(4) 講演「そんじょそこらのLEDじゃない」 講師 クルーシャル・クリーニング・パフォーマンス (株) 小谷俊明氏 (5) 今語りたいこと(3分間スピーチ)	
	3月19日	(1) 講演「食材等の最新真空乾燥技術」 講師 アルバック(株) 常務取締役 山口堅二氏 (2) 今語りたいこと(3分間スピーチ)	ソフトプラザかごしま 名山掘わさん
プラザ いもづる	4月7日	(1) 花見と大木先生のお話(鶴丸城と吉野台地)	ニッセイギヤラリー 稻音館
	5月12日	(1) 近況報告と意見交換	望郷酒場 彩
	6月9日	(1) お菓子づくり 「パテシエの作るレアチーズケーキタルト」	(有) マチダ商事
	7月14日	(1) 近況報告と情報交換	鹿児島県庁 18F 展望 レストラン スカイビア ホール
	9月15日	(1) 講演「クライインベストのお仕事」 講師 (株) クライインベスト 代表取締役 脇野真梨江氏 (2) 懇親会	シナプスビル 4F 貴宝丸
	10月13日	(1) 近況報告と意見交換	中崎邸
	11月10日	(1) 近況報告と意見交換	居酒屋 朝太郎
	2月16日	(1) 近況報告と意見交換	居酒屋 味市場
	3月16日	(1) 近況報告と意見交換	吉屋 (きちや)
	5月12日	(1) 近況報告と意見交換	望郷酒場 彩
さつま プラザ・ プラザさ くらじま	6月9日	(1) お菓子づくり 「パテシエの作るレアチーズケーキタルト」	(有) マチダ商事
	5月12日	(1) ウニ殻の活用について検討	ソーホー かごしま よっちゃん家
プロジェ クトチー ム「ウニ」	11月27日	(1) ウニ殻の活用について検討	ソフトプラ ザかごしま
	5月31日	(1) 郡山を知る「八重の棚田、甲突の池、花尾神社、 川田合同園供養塔群」案内役 河野誠郎氏	カレーテリア 沙羅
	8月8日	(1) 近況報告と意見交換	郡山公民館

◇ 地区プラザ活動実績

プラザ名	月 日	内 容	場 所
南薩地区 プラザ	8月10日	(1) 近況報告、情報交換	南さつま市 さつま亭
	2月10日	(1) 近況報告、情報交換	南さつま市 さつま亭
川薩地区 プラザ	4月25日	(1) 講演「新商品開発や品質向上に役立つ補助金等について」 講師 よろず支援拠点 加藤剛氏	川内ホテル
	6月26日	(1) 講演「カクイの産学官交流」 講師 工業俱楽部 会長 岩元正孝氏	川内ホテル
	8月18日	(1) 講演開催 講師 (株) MJテクノロジー 高柳健一氏	川内ホテル
	10月17日	(1) 近況報告、情報交換	川内ホテル
	12月11日	(1) 近況報告、情報交換	川内ホテル
	2月19日	(1) 講演「タンパク質から作る革新的バイオ医薬品」 講師 鹿児島大学教授 伊東祐二氏	川内ホテル
出水地区 プラザ	11月29日	(1) 講演「地域農業活性化、鳥獣被害対策と活用」 講師 出水市副市長 大橋勇太氏	出水市野田 町農業環境 改善センター
姶良・霧島 地区プラザ	5月11日	(1) 講演「全ての肉・魚類を有効活用するヨネマスマ ソッド」 講師 (有) 鹿児島ますや 米増昭尚氏	姶良市 豚珍館
	9月6日	(1) 講演「工業俱楽部の最近の新しい動き」 講師 工業俱楽部事務局長 米山高兆氏	霧島市 国分公民館 3F小会議室 沖縄料理 いちやりば
	2月23日	(1) 講演「食材等の最新真空乾燥技術」 講師 アルバック九州 (株) 常務取締役 山口堅二氏	姶良市 豚珍館
大隅半島 地区プラ ザ	9月25日	(1) 講演「工業俱楽部の最近の新しい動き」 講師 工業俱楽部事務局長 米山高兆氏 (2) 代表にマトヤ技研工業 (株) 代表取締役 益留 福一氏を選出	曾於市 レストラン赤 坂

◇ 研究会活動実績

研究会名	月 日	内 容	場 所
工農連携 (オラン ダに学ぶ) 研究会	6月27日	(1) 講演「農業へのAIの活用～現状とこれから可能性～」 講師 富士通 (株) (2) 講演「搾乳ロボット開発の可能性」 講師 鹿児島大学 共同獣医学部教授 窪田力氏	ソフトプラ ザかごしま ホテル福丸
	3月8日	(1) 逆ラボツアー 野菜工場視察 株式会社エルム、日本ガス株式会社)	日置市、鹿 児島市

収支決算総括表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	一 般	知 貢	(一般+知財) 決 算 額	差 異	
I 事業活動収支部						
(1) 事業活動収入						
① 基本財産運用益	2,200	2,207	0	2,207	△ 7	
② 受取入会金 正会員 30,000円×5会員	30,000	150,000	0	150,000	△ 120,000	
③ 受取会費 正会員	10,315,000	10,348,400		10,348,400	△ 33,400	
	8,715,000	8,748,400		8,748,400	△ 33,400	
	10,000円×29会員	300,000	290,000	0	290,000	10,000
	30,000円×31会員	990,000	930,000	0	930,000	60,000
	55,000円×15会員	825,000	825,000	0	825,000	0
	80,000円×34会員	2,720,000	2,720,000	0	2,720,000	0
	105,000円×15会員	1,575,000	1,575,000	0	1,575,000	0
	130,000円×6会員	910,000	780,000	0	780,000	130,000
	155,000円×9会員	1,395,000	1,395,000	0	1,395,000	0
	新規会員 13会員	0	233,400	0	233,400	△ 233,400
	計 152会員					
賛助会員	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	0	
100,000円×12会員	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000	0	
200,000円×2会員	400,000	400,000	0	400,000	0	
④ 受取補助金 平成29年度指導団体助成金(鹿児島市)	200,000					
	200,000	200,000	0	200,000	0	
⑤ 受取負担金 総会懇談会負担分 新年大会懇談会負担分	700,000	810,000	0	810,000	△ 110,000	
	350,000	405,000	0	405,000	△ 55,000	
	350,000	405,000	0	405,000	△ 55,000	
⑥ 事業収入 知財総合支援窓口運営業務		0	33,619,655	33,619,655	△ 33,619,655	
	33,619,655	0	33,619,655	33,619,655	0	
⑦ 雜収益	30,000	50,020	44	50,064	△ 20,064	
⑧ 他会計繰入金収入	3,629,029	4,071,457	0	4,071,457	△ 442,428	
事業活動収入計 (A)	48,525,884	15,632,084	33,619,699	49,251,783	△ 725,899	

科 目	予算額	一般	知財	(一般+知財) 決算額	差 異
(2)経常費用					
①事業費	40,840,498	10,250,556	28,363,454	38,614,010	2,226,488
給料手当	24,344,194	6,340,198	15,285,652	21,625,850	2,718,344
賃金	0	0	0	0	0
福利厚生費	952,668	788,274	2,283,343	3,071,617	△ 2,118,949
退職金掛金	172,800	172,800	0	172,800	0
退職金	0	0	0	0	0
表彰費	100,000	64,254	0	64,254	35,746
旅費交通費	2,815,845	202,677	2,459,687	2,662,364	153,481
通信運搬費	397,432	221,895	325,524	547,419	△ 149,987
消耗品費	789,731	440,283	266,122	706,405	83,326
印刷製本費	589,068	467,048	168,759	635,807	△ 46,739
会議費	260,000	295,312	0	295,312	△ 35,312
諸謝金	5,718,472	51,362	4,954,751	5,006,113	712,359
賃借料	2,337,238	1,037,402	681,880	1,719,282	617,956
広告料	759,920	0	679,168	679,168	80,752
支払利息	0	0	222,170	222,170	△ 222,170
租税公課	1,407,815	18,468	1,033,350	1,051,818	355,997
雑費	195,315	150,583	3,048	153,631	41,684
②管理費	5,365,204	3,958,936	1,184,788	5,143,724	221,480
給料手当	1,606,200	1,584,995	0	1,584,995	21,205
福利厚生費	635,092	525,478	0	525,478	109,614
退職金掛金	115,200	115,200	0	115,200	0
退職金	0	0	0	0	0
旅費交通費	5,611	381	4,929	5,310	301
通信運搬費	81,385	45,432	66,673	112,105	△ 30,720
消耗品費	161,733	90,155	54,506	144,661	17,072
印刷製本費	45,016	35,692	12,897	48,589	△ 3,573
会議費	700,000	794,948	0	794,948	△ 94,948
諸謝金	961,983	8,638	833,509	842,147	119,836
賃借料	305,882	304,636	0	304,636	1,246
支払負担金	418,800	418,800	0	418,800	0
租税公課	288,348	3,782	211,650	215,432	72,916
雑費	39,954	30,799	624	31,423	8,531
③他会計繰入支出(一般管理費)	3,629,029	0	4,071,457	4,071,457	△ 442,428
事業活動支出計 (B)	49,834,731	14,209,492	33,619,699	47,829,191	2,005,540
事業活動収支差額計 (A-B)	△ 1,308,847	1,422,592	0	1,422,592	△ 2,731,439
II 投資活動収支の部					
1投資活動収入					
基本財産取崩収入	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2投資活動支出					
基本財産取得支出	30,000	150,000	0	150,000	△ 120,000
固定資産取得支出	0	0	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0	0	0
投資活動支出計	30,000	150,000	0	150,000	△ 120,000
3予備費支出					
当期収支差額	△ 1,338,847	1,272,592	0	1,272,592	△ 2,611,439
前期繰越収支差額	1,899,654	1,899,654	0	1,899,654	0
次期繰越収支差額	560,807	3,172,246	0	3,172,246	△ 2,611,439

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般	知財	(一般+知財) 当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	2,207	0	2,207	2,185	22
② 受取入会金	150,000	0	150,000	120,000	30,000
③ 受取会費	10,348,400	0	10,348,400	10,284,600	63,800
正会員	8,748,400	0	8,748,400	8,684,600	63,800
10,000円×29会員	290,000	0	290,000	220,000	70,000
30,000円×31会員	930,000	0	930,000	960,000	△ 30,000
55,000円×15会員	825,000	0	825,000	825,000	0
80,000円×34会員	2,720,000	0	2,720,000	2,640,000	80,000
105,000円×15会員	1,575,000	0	1,575,000	1,575,000	0
130,000円×6会員	780,000	0	780,000	910,000	△ 130,000
155,000円×9会員	1,395,000	0	1,395,000	1,395,000	0
新規会員 13会員 計 152会員	233,400	0	233,400	159,600	73,800
贊助会員	1,600,000	0	1,600,000	1,600,000	0
100,000円×12会員	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
200,000円×2会員 計 14会員	400,000	0	400,000	400,000	0
④ 受取補助金	200,000	0	200,000	200,000	0
平成29年度指導団体助成金(鹿児島市)	200,000	0	200,000	200,000	0
⑤ 受取負担金	810,000	0	810,000	815,000	△ 5,000
総会懇談会負担分	405,000	0	405,000	375,000	30,000
新年大会懇談会負担分	405,000	0	405,000	440,000	△ 35,000
⑥ 事業収入	0	33,619,655	33,619,655	31,785,601	1,834,054
知財総合支援窓口運営業務	0	33,619,655	33,619,655	31,785,601	1,834,054
⑦ 雜収益	50,020	44	50,064	44,677	5,387
経常収益計	11,560,627	33,619,699	45,180,326	43,252,063	1,928,263

科 目	一般	知財	(一般+知 財)	前年度	増 減
(2) 経常費用					
① 事 業 費	10,250,556	28,363,454	38,614,010	37,560,214	1,053,796
給 料 手 当	6,340,198	15,285,652	21,625,850	20,903,074	722,776
賃 金	0	0	0	3,795	△ 3,795
福利厚生費	788,274	2,283,343	3,071,617	2,920,769	150,848
退職金掛金	172,800	0	172,800	172,800	0
退 職 金	0	0	0	0	0
表 彰 費	64,254	0	64,254	78,840	△ 14,586
旅 費 交 通 費	202,677	2,459,687	2,662,364	2,153,855	508,509
通 信 運 搬 費	221,895	325,524	547,419	556,680	△ 9,261
消 耗 品 費	440,283	266,122	706,405	650,241	56,164
印 刷 製 本 費	467,048	168,759	635,807	589,269	46,538
会 議 費	295,312	0	295,312	298,360	△ 3,048
諸 謝 金	51,362	4,954,751	5,006,113	5,526,089	△ 519,976
賃 借 料	1,037,402	681,880	1,719,282	2,443,712	△ 724,430
広 告 料	0	679,168	679,168	784,134	△ 104,966
支 払 利 息	0	222,170	222,170	192,437	29,733
租 稅 公 課	18,468	1,033,350	1,051,818	67,894	983,924
雜 費	150,583	3,048	153,631	218,265	△ 64,634
② 管 理 費	3,958,936	1,184,788	5,143,724	4,963,518	180,206
給 料 手 当	1,584,995	0	1,584,995	1,526,200	58,795
福利厚生費	525,478	0	525,478	492,963	32,515
退職金掛金	115,200	0	115,200	115,200	0
退 職 金	0	0	0	0	0
旅 費 交 通 費	381	4,929	5,310	4,283	1,027
通 信 運 搬 費	45,432	66,673	112,105	113,998	△ 1,893
消 耗 品 費	90,155	54,506	144,661	133,161	11,500
印 刷 製 本 費	35,692	12,897	48,589	45,031	3,558
会 議 費	794,948	0	794,948	821,184	△ 26,236
諸 謝 金	8,638	833,509	842,147	929,618	△ 87,471
賃 借 料	304,636	0	304,636	304,520	116
支 払 負 担 金	418,800	0	418,800	418,800	0
租 稅 公 課	3,782	211,650	215,432	13,906	201,526
雜 費	30,799	624	31,423	44,654	△ 13,231
経常費用計	14,209,492	29,548,242	43,757,734	42,523,732	1,234,002
当期経常増減額	△ 2,648,865	4,071,457	1,422,592	728,331	694,261
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,648,865	4,071,457	1,422,592	728,331	694,261
一般正味財産期首残高	10,832,457	0	10,832,457	10,104,126	728,331
一般正味財産期末残高	8,183,592	4,071,457	12,255,049	10,832,457	1,422,592
正味財産期末残高	8,183,592	4,071,457	12,255,049	10,832,457	1,422,592

正味財産増減計算内訳書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	合 計	備 考
I 一般正味財産増減					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	1,740	0	467	2,207	
② 受取入会金	150,000	0	0	150,000	
③ 受取会費	5,174,200	0	5,174,200	10,348,400	
正会員	4,374,200	0	4,374,200	8,748,400	
10,000円×29会員	145,000	0	145,000	290,000	
30,000円×31会員	465,000	0	465,000	930,000	
55,000円×15会員	412,500	0	412,500	825,000	
80,000円×34会員	1,360,000	0	1,360,000	2,720,000	
105,000円×15会員	787,500	0	787,500	1,575,000	
130,000円× 6会員	390,000	0	390,000	780,000	
155,000円× 9会員	697,500	0	697,500	1,395,000	
新規会員 13会員	116,700	0	116,700	233,400	
賛助会員	800,000	0	800,000	1,600,000	
100,000円×12会員	600,000	0	600,000	1,200,000	
200,000円× 2会員	200,000	0	200,000	400,000	
④ 受取補助金					
平成29年度指導団体助成金(鹿児島市)	200,000	0	0	200,000	
⑤ 受取負担金					
総会懇談会負担分	0	0	810,000	810,000	
新年大会懇談会負担分	0	0	405,000	405,000	
⑥ 事業収入					
知財総合支援窓口運営業務	33,619,655	0	0	33,619,655	
⑦ 雜収益					
経常収益計	50,064	0	0	50,064	
	39,195,659	0	5,984,667	45,180,326	

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	合 計	備 考
(2)経常費用					
① 事 業 費	38,614,010	0	0	38,614,010	
給 料 手 当	21,625,850	0	0	21,625,850	
賃 金	0	0	0	0	
福利厚生費	3,071,617	0	0	3,071,617	
退職金掛金	172,800	0	0	172,800	
退 職 金	0	0	0	0	
表 彰 費	64,254	0	0	64,254	
旅費交通費	2,662,364	0	0	2,662,364	
通信運搬費	547,419	0	0	547,419	
消 耗 品 費	706,405	0	0	706,405	
印刷製本費	635,807	0	0	635,807	
会 議 費	295,312	0	0	295,312	
諸 謝 金	5,006,113	0	0	5,006,113	
賃 借 料	1,719,282	0	0	1,719,282	
広 告 料	679,168	0	0	679,168	
支 払 利 息	222,170	0	0	222,170	
租 稅 公 課	1,051,818	0	0	1,051,818	
雜 費	153,631	0	0	153,631	
② 管 理 費	0	0	5,143,724	5,143,724	
給 料 手 当	0	0	1,584,995	1,584,995	
福利厚生費	0	0	525,478	525,478	
退職金掛金	0	0	115,200	115,200	
退 職 金	0	0	0	0	
旅費交通費	0	0	5,310	5,310	
通信運搬費	0	0	112,105	112,105	
消 耗 品 費	0	0	144,661	144,661	
印刷製本費	0	0	48,589	48,589	
会 議 費	0	0	794,948	794,948	
諸 謝 金	0	0	842,147	842,147	
賃 借 料	0	0	304,636	304,636	
支 払 負担金	0	0	418,800	418,800	
租 稅 公 課	0	0	215,432	215,432	
雜 費	0	0	31,423	31,423	
経常費用計	38,614,010	0	5,143,724	43,757,734	
当期経常増減額	581,649	0	840,943	1,422,592	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	581,649	0	840,943	1,422,592	
一般正味財産期首残高	10,832,457	0	0	10,832,457	
一般正味財産期末残高	11,414,106	0	840,943	12,255,049	
正味財産期末残高	11,414,106	0	840,943	12,255,049	

貸借対照表総括表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 資産の部				
1. 流動資産				
普通預金	4,558,334	2,356,616	2,201,718	
未収会費	0	0	0	
未収金	16,827,805	15,928,479	899,326	
流動資産合計	21,386,139	18,285,095	3,101,044	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	9,010,000	8,860,000	150,000	
基本財産合計	9,010,000	8,860,000	150,000	
(2) その他の固定資産				
什器備品	3	3	0	
電話加入権	72,800	72,800	0	
その他の固定資産合計	72,803	72,803	0	
固定資産合計	9,082,803	8,932,803	150,000	
資産合計	30,468,942	27,217,898	3,251,044	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	2,171,538	707,034	1,464,504	
預り金	542,355	178,407	363,948	
借入金	15,500,000	15,500,000	0	
流動負債合計	18,213,893	16,385,441	1,828,452	
負債合計	18,213,893	16,385,441	1,828,452	
III 正味財産の部				
一般正味財産	12,255,049	10,832,457	1,422,592	
(うち基本財産への充当額)	(9,010,000)	(8,860,000)	(150,000)	
正味財産合計	12,255,049	10,832,457	1,422,592	
負債及び正味財産合計	30,468,942	27,217,898	3,251,044	

財產目錄

(平成30年3月31日現在) (単位:円)

財務諸表に対する注記

1. 繼続事業の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法を採用している。

(2) リース取引の処理方法

通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

3. 会計方針

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準を適用している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産（定期預金）	8,860,000	150,000	0	9,010,000
小 計	8,860,000	150,000	0	9,010,000
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	8,860,000	150,000	0	9,010,000

5. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産（定期預金）	9,010,000	()	(9,010,000)	—
小 計	9,010,000	()	(9,010,000)	—
特定資産	0	()	()	
小 計	0	()	()	
合 計	9,010,000	()	(9,010,000)	—

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

什器備品科目の物件	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
パソコン	165,270	165,269	1
パソコン	176,145	176,144	1
プロジェクター	135,975	135,974	1
小計	477,390	477,387	3
建物附属設備科目の物件	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
	0	0	0
小計	0	0	0
合計	477,390	477,387	3

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期增加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 平成29年度指導団体助成金	鹿児島市	0	200,000	200,000	0	—
合計		0	200,000	200,000	0	

8. 重要な後発事象

該当事項なし

9. その他

該当事項なし

付属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期增加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産		8,860,000	150,000	0	9,010,000
	基本財産計	8,860,000	150,000	0	9,010,000
特定資産					
	特定資産計	0	0	0	0

監査報告書

平成30年4月23日

公益社団法人鹿児島県工業俱楽部

会長 岩元正孝 殿

監事 飯井田 一子



監事 稲田 秀樹



私たち監事は、当俱楽部の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財團法人に関する法律第99条第1項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受けるとともに、重要な書類を閲覧し、当俱楽部の事務所において業務及び財産の状況について調査しました。

以上のことによつて、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当俱楽部の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当俱楽部の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示していると認めます。

議案第2号 理事・監事改選について

※関係条文

公益社団法人鹿児島県工業俱楽部定款（抜粋）

（役員の種別及び選任）

第11条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 20人以上30人以内
- (2) 監事 2人

2 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

（略）

5 会長、副会長及び専務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

（役員の任期）

第13条 理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する通常総会の終結の時までとする。（略）

2 理事及び監事は、再任されることができる。

報告事項 平成30年度事業計画及び収支予算について

1 基本方針

(1) 我が国経済は、長期にわたる景気の回復基調が続いている。

今回の景気回復の特徴として、国民生活に密接な関係を持つ雇用や所得が大きく改善していることが挙げられる。生産年齢人口が減少するなかにあっても、就業者数は2012年と比べて185万人増加、うち女性は152万人増加している。

有効求人倍率は1.4倍を超えて高度成長期以来の高さとなり、47全ての都道府県で1倍を超え、地方でも明るい動きがみられている。

また、賃金についても、中小企業も含め多くの企業で4年連続のベースアップが実施されるなど、全国で経済の好循環が着実に回り始めている。

他方、タイトな労働需給を背景とした労働市場の人手不足感はバブル期並みとなっており、それへの対応は、我が国経済の持続的な成長に向けた乗り越えるべき課題となっている。

これまで当俱楽部は、会員企業による異業種交流を深めるとともに、产学研官連携を多様化しながら、技術の高度化、新技術・新製品の開発による新規事業分野への進出等を促進し、県内工業の健全な発展に寄与する活動を展開してきたところである。

そして平成30年度も、これまでの異業種交流に加え、知的財産権について中小企業等が企業経営の中で抱える悩みや課題を一元的に受け付け、知財専門家や県内中小企業支援機関と協働して解決に導く、国の「知財総合支援窓口運営業務」に取り組むこととする。

これらの取り組みにより、会員企業の事業活動の拡充を支援し、会員相互の一層の交流促進を図るとともに、公益社団法人として、会員外の企業・団体等も含めて、鹿児島大学や国、県、県工業技術センター、(公財)かごしま産業支援センター等との連携を一段と強化して、当俱楽部の活動が県内工業の発展や地域の振興に寄与するよう積極的に各種施策を展開していく。

2 主要事業

(活性化事業)

- | | |
|--|------------|
| ① まち・ひと・しごと創生事業に対する提言等 | 【特命委員会】 |
| ② 公益社団法人化に伴うイメージアップのための
提案及び知財を活用した産業活性化の推進 | 【特命委員会】 |
| ③ 工業俱楽部活性化のための提案 | 〃 |
| ④ 新規会員の加入促進 | 【総務・広報委員会】 |

(異業種交流事業)

- | | |
|--|------------|
| ① 時代を先取りするものづくり異業種交流事業の実施 | 【事業委員会】 |
| ・企業ニーズと大学等のシーズを活用した自社製品の開発や販路拡大等を
促進するため異業種企業の連携による取り組みで経営基盤の確立を促
進する。 | |
| ・医療、農林水産、環境、エネルギー、観光等の分野にまたがる異業種交
流を促進し、事業拡大や新製品開発への取り組みを促進する。 | |
| ・異業種交流事業を通しての新規会員の獲得 | 【総務・広報委員会】 |
| ② 県外の工業団体等との交流促進 | 【涉外委員会】 |
| ・九州内の工業団体等の交流による情報、意見の交換等の促進を図る | |
| ・県外産業界等との交流による会員の事業充実、資質向上を促進する | |
| ・鹿児島大学、県工業技術センター、かごしま産業支援センター、二水
会との交流 | |
| ③ 新しい時代に対応した工業俱楽部のプラットフォーム化の研究 | 【事業委員会】 |
| ④ 農業と連携した産業振興の研究 | 〃 |
| ⑤ プラザ、部会、研究会、地区プラザの活性化推進 | 〃 |

(産・学・官連携事業)

- | | |
|---|---------|
| ① 鹿大等との交流連携の推進 | |
| ・企業のニーズと大学等のシーズのマッチングによる具体的結果の出る取
り組みの推進 | 【涉外委員会】 |
| ・「食と健康に関するシンポジウム」の開催 | 【特命委員会】 |
| ② 若者就職活動に関するサポート活動の強化 | 【特命委員会】 |
| ・各種インターンシップの援助等 | |
| ③ 会員大学教授・名誉教授等による相談対応 | 【涉外委員会】 |

(広報・デザイン開発事業)

- ① 工業俱楽部の知名度アップ 【総務・広報委員会】
- ・当俱楽部のイメージアップを図るため、県、県議会、マスコミ等との交流の推進
 - ・会員企業の活動や実績等の情報発信に努め、ホームページの利活用による当俱楽部の知名度アップ促進

3 資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当年度における借り入れ予定

①知財総合支援窓口設置に係る短期借入（借入限度額：3800万円）

・6月～11月 各300万円

（6月～11月 合計 1800万円）

・概算払い制度を活用し、借入額の縮減に努める。

(2) 設備投資の見込みについて

なし

※一般法人法（抜粋）

第5款 理事会（理事会の権限等）

第90条 理事会は、すべての理事で組織する。

2～3 (略)

4 理事会は、次に掲げる事項その他重要な業務執行の決定を理事に委任することができない。

一 重要な財産の処分及び譲受け

二 多額の借財

三～六 (略)

一般会計事業計画

事業名	事業内容	事業費(円)
1 総務企画事業		<u>1,173,000</u>
(1) 理事会及び正副会長会	総会の議決した事項その他組織・運営・事業等、業務の執行に関する事を決定する。	45,000
(2) 委員会(4委員会)	理事会で決定した業務等を所管の委員会が推進する。	20,000
(3) 部会及びプラザの代表者会議	部会及びプラザの活動を推進するための、事業・予算及び活動計画等の確認	10,000
(4) 通常総会	平成30年度通常総会の開催	540,000
(5) 異業種交流大会の開催 (新年大会)	会員の資質向上を図るとともに、会員間の交流を深めることにより、新規事業分野への進出等を促進する。	518,000
(6) 異業種交流大会の開催 (秋季大会)		0
(7) 新規会員の加入促進運動	魅力ある工業俱楽部を実現するため、委員会・部会・研究会・プラザ等の充実を通して組織強化を図る。会員増強に力を入れ、各会員が 1名の会員加入をするよう積極的に行動を起こす運動を展開する。	20,000
(8) 国際交流への負担金	県日中友好協会、鹿児島日韓親善協会等への参加協力ほか	20,000
2 異業種交流事業		<u>375,000</u>
(1) 部会活動推進事業	情報ネットワーク部会、食産業部会、貿易部会等の活動を推進する。	40,000
(2) プラザ活動推進事業	八日会、84プラザ、さつまプラザ、プラザいもづる、プラザさくらじまでの交流、活動を推進する。	85,000
(3) 研究会活動推進事業	特定テーマ、課題解決のための研究会の活動推進	40,000
(4) 地区プラザの充実及び円滑な運営の推進	各地区プラザの充実を促進し、地域産業の発展に貢献する。	85,000
(5) 出前交流事業	当工業俱楽部役員を中心に地域を訪問し、地域の会員企業・団体との交流を通じて、地区プラザ等の活性化、会員の確保、地域の振興に資する。	40,000
(6) 県外工業団体等との交流	県外の企業や産業界等との交流を推進する。	85,000

3 産・学・官連携事業		520,000
(1) 鹿大等との連携	「学」との交流、連携の推進	310,000
	①鹿大との交流・連携の推進	60,000
	②地域貢献に黙する活動(シンポジウム)	140,000
	③鹿児島大学工業俱楽部賞の授与	100,000
	④高専、研究、教育機関等との交流の推進	10,000
(2) 県・公設試・各種団体等との連携	「官」との交流、連携の推進	200,000
	①鹿児島県(産業立地課、工技センター、産業支援センター)との連携	180,000
	②その他関連する団体等との交流	20,000
(3) インターンシップ、講師派遣等の推進	学生のインターンシップ、県教委キャリア教育推進事業等への協力	10,000
4 広報・デザイン開発活動事業		363,000
(1) 情報の収集及び会報・KICニュースの発行	異業種交流、产学研連携及び講演会、セミナー等の情報の提供、会員の情報発信 配付先:会員、県及び関係機関、その他関係団体等	240,000
(2) 工業俱楽部案内	ホームページ充実等による工業俱楽部及び会員の紹介、新商品や事業展開情報等の発信	13,000
(3) マスコミ等への広報	マスコミ、県議会等との意見交換を通した工業俱楽部のイメージアップ及び会員の資質向上	10,000
(4) デザイン開発力強化等の推進	地域産業におけるデザインマインドの高揚とデザイン開発力の強化を図るための協力等の実施	100,000

(予算)

収支予算総括表

平成 30年 4月 1日 から 平成 31年 3月 31日 まで

科 目	一般会計	知財総合支援 窓口運営業務	合 計
I 事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
①基本財産運用収入			
基本財産運用収入	2,200	0	2,200
②入会金収入			
入会金収入	30,000	0	30,000
③会費収入			
正会員収入	10,330,000	0	10,330,000
10,000円×39会員	8,730,000	0	8,730,000
30,000円×34会員	390,000		390,000
55,000円×14会員	1,020,000		1,020,000
80,000円×35会員	770,000		770,000
105,000円×15会員	2,800,000		2,800,000
130,000円×6会員	1,575,000		1,575,000
155,000円×9会員	780,000		780,000
計 152会員	1,395,000		1,395,000
賛助会員収入	1,600,000	0	1,600,000
100,000円×12会員	1,200,000		1,200,000
200,000円× 2会員	400,000		400,000
計 14会員	200,000	0	200,000
④補助金等収入			
補助金収入			
平成30年度指導団体助成金(鹿児島市)	200,000	0	200,000
⑤負担金収入			
負担金収入			
総会懇談会負担金	700,000	0	700,000
新年大会懇談会負担金	350,000	0	350,000
350,000		0	350,000
⑥事業収入			
知財総合支援窓口運営業務	0	38,683,926	38,683,926
⑦雑収入			
受取利息等収入	30,000	0	30,000
⑧他会計繰入金収入			
事業活動収入計 (A)	3,516,719	0	3,516,719
	14,808,919	38,683,926	53,492,845

科 目	一般会計	知財総合支援 窓口運営業務	合 計
2.事業活動支出			
①事業費支出	11,789,790	34,191,098	45,980,888
給料手当	6,186,330	24,199,710	30,386,040
福利厚生費	835,394	0	835,394
退職金掛金	172,800	0	172,800
表彰 費	100,000	0	100,000
旅費交通費	211,824	2,473,995	2,685,819
通信運搬費	263,333	204,827	468,160
消耗品費	432,432	464,655	897,087
印刷製本費	467,045	168,558	635,603
会議 費	395,900	0	395,900
賃借料	1,083,002	1,798,099	2,881,101
諸謝金	171,200	4,881,254	5,052,454
広報料	5,000	0	5,000
租税公課	1,316,054	0	1,316,054
雜 費	149,476	0	149,476
②管理費支出	4,163,142	976,109	5,139,251
給料手当	1,546,583	0	1,546,583
福利厚生費	556,929	0	556,929
退職金掛金	115,200	0	115,200
旅費交通費	424	4,958	5,382
通信運搬費	53,936	41,953	95,889
消耗品費	88,571	95,170	183,741
印刷製本費	35,695	12,882	48,577
会議 費	700,000	0	700,000
賃借料	318,036	0	318,036
諸謝金	28,800	821,146	849,946
支払負担金	418,800	0	418,800
租税公課	269,553	0	269,553
雜 費	30,615	0	30,615
③他会計繰入支出(一般管理費)	0	3,516,719	3,516,719
事業活動支出計(B)	15,952,932	38,683,926	54,636,858
事業活動収支差額(A-B)	△ 1,144,013	0	△ 1,144,013
II 投資活動収支の部			
1投資活動収入			
基本財産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2投資活動支出			
基本財産取得支出	30,000	0	30,000
固定資産取得支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
投資活動支出計	30,000	0	30,000
III 予備費			
当期収支差額	△ 1,174,013	0	△ 1,174,013
前期繰越収支差額	3,172,246	0	3,172,246
次期繰越収支差額	1,998,233	0	1,998,233

(予算)

正味財産増減計算書

平成 30年 4月 1日 から 平成 31年 3月 31日 まで

科 目	当年度予算	前年度予算	増 減	備 考
I 一般正味財産増減				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	2,200	2,200	0	
② 受取入会金				
入会金	30,000	30,000	0	
③ 受取会費収入	10,330,000	10,315,000	15,000	
正会員	8,730,000	8,715,000	15,000	
10,000円×39会員	390,000	300,000	90,000	
30,000円×34会員	1,020,000	990,000	30,000	
55,000円×14会員	770,000	825,000	△ 55,000	
80,000円×35会員	2,800,000	2,720,000	80,000	
105,000円×15会員	1,575,000	1,575,000	0	
130,000円×6会員	780,000	910,000	△ 130,000	
155,000円×9会員	1,395,000	1,395,000	0	
計 152会員				
賛助会員会費	1,600,000	1,600,000	0	
100,000円×12会員	1,200,000	1,200,000	0	
200,000円×2員	400,000	400,000	0	
④ 受取補助金等	200,000	200,000	0	
平成30年度指導団体助成金(鹿児島市)	200,000	200,000	0	
⑤ 受取負担金	700,000	700,000	0	
総会懇談会負担金	350,000	350,000	0	
新年大会懇談会負担金	350,000	350,000	0	
⑥ 事業収入				
知財総合支援窓口運営事業	38,683,926	33,619,655	5,064,271	
⑦ 雜収益	30,000	30,000	0	
⑧ 他会計繰入金	3,516,719	3,629,029	△ 112,310	
経常収益計	53,492,845	48,525,884	4,966,961	

科 目	当年度予算	前年度予算	増 減	備 考
(2)経常費用				
①事業費	45,980,888	40,840,498	5,140,390	
給料手当	30,386,040	24,344,194	6,041,846	
福利厚生費	835,394	952,668	△ 117,274	
退職金掛金	172,800	172,800	0	
表彰費	100,000	100,000	0	
旅費交通費	2,685,819	2,815,845	△ 130,026	
通信運搬費	468,160	397,432	70,728	
消耗品費	897,087	789,731	107,356	
印刷製本費	635,603	589,068	46,535	
会議費	395,900	260,000	135,900	
賃借料	2,881,101	2,337,238	543,863	
諸謝金	5,052,454	5,718,472	△ 666,018	
広告料	5,000	759,920	△ 754,920	
租税公課	1,316,054	1,407,815	△ 91,761	
雜 費	149,476	195,315	△ 45,839	
②管理費	5,139,251	5,365,204	△ 225,953	
給料手当	1,546,583	1,606,200	△ 59,617	
福利厚生費	556,929	635,092	△ 78,163	
退職金掛金	115,200	115,200	0	
旅費交通費	5,382	5,611	△ 229	
通信運搬費	95,889	81,385	14,504	
消耗品費	183,741	161,733	22,008	
印刷製本費	48,577	45,016	3,561	
会議費	700,000	700,000	0	
賃借料	318,036	305,882	12,154	
諸謝金	849,946	961,983	△ 112,037	
支払負担金	418,800	418,800	0	
租税公課	269,553	288,348	△ 18,795	
雜 費	30,615	39,954	△ 9,339	
③他会計繰入支出(一般管理費)	3,516,719	3,629,029	△ 112,310	
経常費用計	54,636,858	49,834,731	4,802,127	
当期経常増減額	△ 1,144,013	△ 1,308,847	164,834	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,144,013	△ 1,308,847	164,834	
一般正味財産期首残高	12,255,049	10,832,457	1,422,592	
一般正味財産期末残高	11,111,036	9,523,610	1,587,426	
正味財産期末残高	11,111,036	9,523,610	1,587,426	

(予算)

正味財産増減計算内訳書

平成 30年 4月 1日 から 平成 31年 3月 31日 まで

科 目	公益目的 事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計	備 考
I 一般正味財産増減					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	2,200	0	0	2,200	
② 受取入会金					
入会金	30,000	0	0	30,000	
③ 受取会費	5,165,000	0	5,165,000	10,330,000	
正会員	4,365,000	0	4,365,000	8,730,000	
10,000円×39会員	195,000	0	195,000	390,000	
30,000円×34会員	510,000	0	510,000	1,020,000	
55,000円×14会員	385,000	0	385,000	770,000	
80,000円×35会員	1,400,000	0	1,400,000	2,800,000	
105,000円×15会員	787,500	0	787,500	1,575,000	
130,000円×6会員	390,000	0	390,000	780,000	
155,000円×9会員	697,500	0	697,500	1,395,000	
計 152会員	800,000	0	800,000	1,600,000	
賛助会員会費	600,000	0	600,000	1,200,000	
100,000円×12会員	200,000	0	200,000	400,000	
200,000円×2員	計 14会員				
④ 受取補助金					
平成30年度指導団体助成金(鹿児島市)	200,000	0	0	200,000	
⑤ 受取負担金	0	0	700,000	700,000	
総会懇談会負担金	0	0	350,000	350,000	
新年大会懇談会負担金	0	0	350,000	350,000	
⑥ 受取委託料	38,683,926	0	0	38,683,926	
⑦ 雜収益	30,000	0	0	30,000	
⑧ 他会計繰入金収入	3,516,719	0	0	3,516,719	
経常収益計	47,627,845	0	5,865,000	53,492,845	

科 目	公益目的 事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計	備 考
(2)経常費用					
①事業費	45,980,888	0	0	45,980,888	
給料手当	30,386,040	0	0	30,386,040	
福利厚生費	835,394	0	0	835,394	
退職金掛金	172,800	0	0	172,800	
表彰費	100,000	0	0	100,000	
旅費交通費	2,685,819	0	0	2,685,819	
通信運搬費	468,160	0	0	468,160	
消耗品費	897,087	0	0	897,087	
印刷製本費	635,603	0	0	635,603	
会議費	395,900	0	0	395,900	
賃借料	2,881,101	0	0	2,881,101	
諸謝金	5,052,454	0	0	5,052,454	
広告料	5,000	0	0	5,000	
租税公課	1,316,054	0	0	1,316,054	
雜費	149,476	0	0	149,476	
②管理費	0	0	5,139,251	5,290,034	
給料手当	0	0	1,546,583	1,546,583	
福利厚生費	0	0	556,929	556,929	
退職金掛金	0	0	115,200	115,200	
旅費交通費	0	0	5,382	5,382	
通信運搬費	0	0	95,889	92,781	
消耗品費	0	0	183,741	176,692	
印刷製本費	0	0	48,577	47,623	
会議費	0	0	700,000	700,000	
諸謝金	0	0	849,946	789,120	
賃借料	0	0	318,036	318,036	
支払負担金	0	0	418,800	418,800	
租税公課	0	0	269,553	492,273	
雜費	0	0	30,615	30,615	
③他会計繰入支出(一般管理費)	3,516,719	0	0	3,516,719	
経常費用計	49,497,607	0	5,139,251	54,636,858	
当期経常増減額	△ 1,869,762	0	725,749	△ 1,144,013	
2.経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	
(2)経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,869,762	0	725,749	△ 1,144,013	
一般正味財産期首残高	12,255,049	0	0	12,255,049	
一般正味財産期末残高	10,385,287	0	725,749	11,111,036	
正味財産期末残高	10,385,287	0	725,749	11,111,036	

◇ 講演会

演題 「人間大好き！楽しい会社！」

講師 タマリ 氏 (KTSタレント)

おやつとさま タマリですう～。

今日の出会いに感謝です。



1983年（昭和58年10月）脱サラをして、タレント業に
きっかけは「新婚さんいらっしゃい」……？ 鹿児島大好き人間
あなた100まで わしゃ99まで 共に白髪の生えるまで 学ぶ頭に
ボケつかぬ 動く体にサビつかぬ、今やらねばいつできる
我がやらねば誰がやる。この精神で35年 早いもんですね
県内の元気なおじいちゃん、おばあちゃんが一生現役で送る日々を取材
した「老春パンザイ」が4年間で200回、又年齢に関係なく その道
一筋「タマリのイキイキ俱楽部」が14年間で730回等 番組を通じ
て、いろいろな人の出会いがありました。

そして、地域で活躍するリーダーとの地域おこしや町づくりにエールを
送り 飲みにケーションで親睦を図り 私自身多くの方々に育てていた
だきました。

そんなふれあいの中感じた事、思っている事 ヒューマンネットワーク
の大切さを共有できれば幸いです。

いつでも夢を ~ 人間大好き タマリ